

令和6年第4回（12月）
宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1号	川野武志	議員	P 1
通告第 2号	土渕保美	議員	P 3
通告第 3号	鈴木次男	議員	P 5
通告第 4号	小島あけみ	議員	P 7
通告第 5号	塚村香織	議員	P 9
通告第 6号	丸山妙子	議員	P 11
通告第 7号	丸藤栄一	議員	P 13
通告第 8号	福澤和美	議員	P 15
通告第 9号	泉伸一郎	議員	P 17
通告第 10号	合川泰治	議員	P 19
通告第 11号	佐藤将行	議員	P 21
通告第 12号	金子正志	議員	P 23
通告第 13号	野原洋子	議員	P 26

令和6年12月定例会

通告第1号

令和6年11月12日 午前9時50分

令和6年11月12日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 川野 武志

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 和戸駅西側地区への定住促進について	<p>和戸駅西側地区は、和戸駅に隣接し、また、国納保育園、須賀小学校、そして須賀中学校がコンパクトなエリアに立地するなど、子育て環境が整った場所だと思います。さらに、須賀小学校の建替えに合わせて、地域活動を支援する機能が併設される計画であり、新たな定住や地域活動の拠点として期待される場所だと思います。</p> <p>そして、和戸駅西側地区は、農用地区域からの除外に向けて農林協議が進められ、来年3月には農用地区域から除外となる見込みと聞いております。</p> <p>これらの状況は、関係地権者だけではなく、多くの宮代町民が新井町長の次の英断に大いに期待しています。</p> <p>それらを踏まえて、次の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">①農用地区域からの除外に関する意向把握や説明会の実施は②定住促進に関する取組みの現状と今後の対策は③和戸駅西口開設と残土の山解消に対する町長の決断は
2 令和7年度予算編成について	<p>令和7年度は、新井町長2期目の集大成の年度であり、かつ、第5次総合計画前期実行計画の最終年度でもあるため、新井町長にとっては非常に重要な年度になると思います。</p>

そのため、令和7年度の予算編成に当たっては、毎年度行っている各種事務事業のスクラップ・アンド・ビルドは勿論ですが、まずは、町民の生活を守り、誰もが笑顔で暮らせるまちづくりに重点を置いて、町民に信頼され、そして支持される予算編成に努めていただきたいと思います。

そこで、過去に何度か質問している内容もございいますが、これまでの答弁内容等も踏まえて、次の点について改めてお伺いします。

- ①令和7年度予算編成に向けた町長の基本的な考え方や思いは
- ②企業誘致に対する補助金創設や企業誘致活動の考えは
- ③職員等による先進地視察の実施内容、成果及び今後の考えは
- ④三世代がつながるまちづくりなど、他市町が実施している定住促進策に対する町の評価と新たな補助金の創設の考えは
- ⑤斑点米カメムシ類の薬剤防除等に対する補助金の創出と対象緩和の考えは

3 はらっパーク 宮代の知名度アップについて

はらっパーク宮代は、平成16年国体のアーチェリー会場として整備された公園のため、広大な緑の芝生広場がありますが、その一方で遊具やステージなどの施設はありません。平日の午前中はグラウンドゴルフの皆さんが、土日は少年サッカーの皆さんが利用しています。また、公園管理は指定管理者に管理を委託しており、民間の視点での運営管理が行われているため、民間のノウハウを生かして、演奏会や展示会、コンテストなどの各種イベントの開催についても広く検討し、はらっパークの知名度アップや利用収入の増加につなげることを考えるべきだと思います。

それらを踏まえて、次の点について伺います。

- ①指定管理者による自主事業の実施内容と収支状況は
- ②これまで開催された各種イベント等の反省点や課題は
- ③新たなイベント開催のための施設整備の考えは
- ④イベントに強い業者を対象に加えるなど、指定管理者の次期更新に向けた新たな選定方針等の検討は

<p>通告第 2 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 6 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 5 日 午前 1 1 時 4 5 分 受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 5 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 土 渕 保 美</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 消防団活動 について</p>	<p>年間を通して大変多くの消防団活動があり、毎月 1 回各分団で行われる車両点検と消火栓点検、年 2 回の統一訓練や 1 年間の消防団活動に対する表彰を兼ねた特別点検があります。この特別点検で行うポンプ車操法に対する各分団による最低 3 回の 5 人一組による一連の流れを習得する訓練など、ほかにも地域防災訓練や祭りの警備など活動は様々で年間を通して忙しい活動内容です。</p> <p>このような状況の中、全国的にも消防団員のなり手不足が深刻な問題として、取り上げられています。そこで伺います。</p> <p>① 当町において、なり手不足による欠員はあるのか。</p> <p>② 団員募集のポスター掲示や周知方法は。</p> <p>③ 一般公務員は物価高騰や企業との足並みをそろえるため、人事院勧告による給料や手当が上がるが、消防団員はここ何年も上がらないのが実情で、町の考えは。</p> <p>④ 地域防災の要としての消防団員の補充そして災害時の消防団活動を町はどのように捉えているのか。</p>

<p>2 スポーツフェスティバルについて</p>	<p>今年も好天に恵まれ、順調に行われたと思われるスポーツフェスティバルですが、昨年の課題などはクリアできたのか気になるところであります。そこで伺います。</p> <p>①参加人数をはじめ体験ブースの増減や住民に対する周知方法など、他にも課題となっていたものはどのように対処できたのか。</p> <p>②今後のスポーツフェスティバル発展のために行うべき課題とは。</p>
<p>3 町内商工業の振興について</p>	<p>令和6年度の商工業振興事業費が前年度より減少されました。法人税は近隣自治体に比較すると低い数字です。町内の商工業者に対して積極的なサポートをしているとは、とても思いません。令和7年度の予算編成も含めて、以下の点について伺います。</p> <p>①店舗・住宅リフォーム補助金300万円は、何件の実績で、予算の終了した時期はいつなのか。予算金額追加の検討は。</p> <p>②須賀小学校の建て替え工事が予定されている。40億円以上の金額を町外の事業者が落札されるのか。他自治体においては、地元業者を活用するためにJVの施工を積極的に採用している。宮代町も積極的にJVを組んで施工すべきと考えるが、町の考えは。また、細分化された入札方法を採用すれば、より多くの町内業者が参入可能だが、町の考えは。</p> <p>これらの方法を考えていないのならば、その理由は。</p>
<p>4 病院誘致について</p>	<p>利根地域保健医療圏での基準病床数が増加された。宮代町として東武動物公園駅西口の総合病院誘致に関しての現状と今後の方針は。</p>

通告第 3 号

令和 6 年 12 月 定 例 会

令和 6 年 1 1 月 1 2 日 午前 9 時 5 0 分 受付

令和 6 年 1 1 月 1 2 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 鈴木次男

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 一人ひとりが自覚を持って進めるごみの減量化と資源化について	<p>宮代町は現在、久喜市とともに久喜宮代衛生組合を設立し、ごみの共同処理を行っています。久喜市では、新たなごみ処理施設の整備を進めており、令和 9 年度から新施設の稼働を予定しています。新施設の稼働に伴って組合は解散し、町のごみ処理は久喜市に事務の委託を行う予定です。このようにごみ処理体制が大きく変化し、また町が最終処分場を有していないこと等を踏まえ、今後は町独自の発生抑制、減量化・資源化施策をより一層推進する必要があります。令和 5 年 4 月に改訂した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中で、「長期的・総合的な視点に立った一般廃棄物処理のあり方を示すとともに、地球環境に配慮し、地域における循環型社会、脱炭素社会を形成することを目的とするものです。」とあります。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>①令和 9 年度からごみの分別で、燃やせるごみと資源プラスチックを一つの袋で収集して焼却するが、その理由は。</p> <p>②資源である、ペットボトル・飲料用缶・ビンは、宮代町では一つの袋にまとめて収集している</p>

2 新しい須賀
小学校地域拠
点施設につい
て

が、その理由は。

③ごみを減らす取り組みは。

④町は生ごみ処理機の購入に補助金を出しているが現在の状況は。

⑤家庭ごみの年間に係る収集運搬・処理・処分費は、全体と一人あたりいくらか。また近隣との比較は。

令和9年度の開設に向けて、地域の中心施設となるような、新しい須賀小学校と地域拠点の複合施設づくりを進めていると思います。そこで以下の点について伺います。

①現在の進捗状況は。

②昨今の物価上昇での建設費の変更は。

③こどもたちの安全確保についての考えは。

④基本構想には、地域のみんなが集まり、新たな出会いや活動が生まれる場をつくるとあるが、具体的な考えは。

⑤森林環境贈与税を今回の須賀小学校の建設や施設の設備に充てると聞いているが、具体的にどんなことを考えているか。

通告第 4 号

令和 6 年 1 2 月 定 例 会

令和 6 年 1 1 月 1 2 日 午前 1 1 時 0 0 分 受付

令和 6 年 1 1 月 1 2 日

宮代町議会 議長 様

宮代町議会 議員 小島 あけみ

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 誰もが投票しやすい環境整備について	<p>選挙権は平等に与えられているが、障がいや病気などのために行使しにくい人たちがいる。投票所に行きやすくし、誰を選ぶか判断するために、わかりやすい情報提供が必要である。そこで誰もが投票しやすい環境整備について伺う。</p> <p>① 投票支援カード、コミュニケーションボードを導入する考えは。</p> <p>② 郵便投票の対象にならない、外出が困難な方への移動支援の考えは。</p> <p>③ 視覚障害のある方への選挙公報などの情報提供は、どのように行っているか。</p>
2 空き家問題について	<p>空き家の増加は、全国的に社会問題となっている。管理せずに放置してしまうと、家屋の状態が悪化し、近隣の方の暮らしにも悪影響が及ぶ。放置空き家にしないために、我が家の「活かし方」、「しまい方」を考えておくことが必要と考える。当町では、空き家対策協議会を設置し、空き家の実態調査を進めているが、以下の点について伺う。</p> <p>① 空き家実態調査の進捗状況は。</p> <p>② 国土交通省が6月に作成した「住まいのエンディングノート」の活用についての考えは。</p>

<p>3 ペット防災の周知について</p>	<p>10月に開催された町の防災訓練会場で、ペットの防災コーナーが設置されていたが、もっとたくさんの人に知ってもらいたい。町のホームページにもペット防災について掲載されているが、ペットを飼育している人に聞くと「知らない」という人が多い。また、ペットがいるので避難所には行けないという声も聞く。避難所の情報も含め、ホームページに掲載されているペットのための防災の内容について周知方法を検討してもらいたい。町の見解を伺う。</p>
<p>4 給食センター調理室の環境整備について</p>	<p>給食センターの調理室にはエアコンがなく、スポットクーラーと扇風機で対応している。気温の上昇により、今までとは違う環境となり5月から10月くらいまで暑い日がある。安全でおいしい給食を作ってくれている調理員が働きやすい環境を整備してもらいたい。町の見解を伺う。</p>

<p>通告第 5 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 6 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 5 日 午後 2 時 1 0 分 受 付 令和 6 年 1 1 月 1 5 日</p>
<p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 塚村 香織</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p style="text-align: center;">質問事項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>
<p>1 手話言語条例制定後の取組みについて</p> <p>2 新しい村のリニューアルについて</p>	<p>令和 5 年 1 0 月 2 日より宮代町手話言語条例が施行され約 1 年が経過いたしました。この条例は手話が言語であるという事への理解促進や、手話を必要とされる方が安心して暮らせる環境を整えるために制定されました。今まで進んでいなかった分野を一つ一つ進め、地域福祉の充実を図ることは町民の方々の幸福度を高めることに繋がります。そこで以下について伺います。</p> <p>①手話への理解促進について、講演会や手話カフェなどのイベントを実施することは効果があると思うが、開催の検討はされているか。</p> <p>②東京 2 0 2 5 デフリンピック（ろう者の方々のオリンピック）が来年 1 1 月に開催される。今後の周知方法及び取組みは。</p> <p>③手話を知るきっかけとして、分かりやすい小冊子を制作している自治体もあるが、当町の見解は。</p> <p>町内外共に多くの方が訪れる人気スポットである新しい村を、より魅力ある施設にするためにリニューアルが検討されています。</p>

<p>3 地域包括支援センターの今後の役割について</p>	<p>「新しい村魅力アッププラン」に沿った計画について以下について伺います。</p> <p>①リニューアルにあたり一番アピールしていくポイントは。</p> <p>②東武動物公園駅西口から新しい村までの周辺施設との連携及び道路計画の進捗状況は。</p> <p>地域包括支援センターは、全ての高齢者の方々の暮らしを地域でサポートするために設けられた機関です。来年度は南北に2拠点設置をすることで、施設運営の環境改善や、サービスの拡充が図られることと思います。そこで以下について伺います。</p> <p>①センターの運営にあたり、どのような改善点があるのか。</p> <p>②地域包括センターと地域の連携は今後どのように進めていくのか。</p>
-------------------------------	---

<p>通告第 6 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 6 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 6 年 1 1 月 1 5 日 午前 1 1 時 3 0 分 受付</p> <p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 5 日</p>
<p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 丸山妙子</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 公共交通について</p>	<p>9 月議会の一般質問でも取り上げましたが、当町の公共交通について引続き伺います。</p> <p>(1) 現在のバスの運行について、乗客からの反応や意見は。</p> <p>(2) 今後のバス会社との契約の継続についての見通しは。</p> <p>(3) 各路線の利用者数の増減について伺う。</p> <p>(4) 現在の運行路線は東武伊勢崎線の 3 駅を通る路線だが、駅まで遠く、交通の不便な地域にお住いの方にとっては、まさに住民の足となる交通が必要であると考えがいかがか。</p> <p>(5) 以前、請願が出された金原地区のバス路線は結局実現しなかった。何故できなかったのか。</p> <p>(6) 日本工業大学は、新白岡駅までバスが走行している。同じような東条原、西条原両地区のバス路線の考えは。</p> <p>(7) 現状とは別の考えとして、例えば、姫宮駅方面⇄東武動物公園駅、東武動物公園駅⇄和戸駅方面の 2 路線とし、いずれは、久喜駅、北春日部駅、新白岡駅等への乗り入れも視野に入れた、町民の買い物や病院への通院の足として、先を見据えたデマンド交通を導入する等の考えはあるか。</p>

<p>2 東武動物公園駅西口への病院誘致と公設医療センター一六花について</p>	<p>(1) 病院を誘致したいとの声は大きいですが、病院誘致にかかる町の負担の金額はどれほどか。町民に示す必要があると考えるが、いかがか。</p> <p>(2) 一方、公設と名のついた医療センター一六花を更に充実させて、町民の要望に十分応えられる地域の病院にする考えは。</p>
<p>3 予算の使い方と地域への再依頼について</p>	<p>(1) この時期になると、備品設置等予算の執行残が出る。カーブミラー、地域の掲示版など、予算が余った時は、各地域の区長、自治会長にはどのように知らせているのか。</p> <p>(2) 先日の区長、自治会長との議会懇談会サロン・ド・ギカイで防災備品等について、5月に行われる自主防災会長の説明会の1回だけではわからないとの声があったが、その対応は。</p>
<p>4 防犯灯・防犯カメラの設置について</p>	<p>(1) 防犯灯の間隔を安心安全のまちづくりのために、50メートルから25メートルにできないか。地域によっては、間隔がまちまちで、明るさに大きな違いがある。また、駅前の明るさにも大きな違いがある。以前から住民の不満が多々出ているが、町の対応は。</p> <p>(2) 駅前等には、防犯カメラの設置も必要と考えるが、町の考えは。</p>
<p>5 公立保育園での定額制紙おむつの導入は実現について</p>	<p>公立保育園での定額制紙おむつの導入について、アンケートの結果及び町の取組はどうなったか。</p>

通告第 7 号

令和 6 年 1 1 月 定 例 会

令和 6 年 1 1 月 1 5 日 午後 4 時 1 0 分 受 付

2 0 2 4 年 1 1 月 1 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 学校給食費の無償化を	<p>文部科学省は6月12日、小中学校などの学校給食に関する全国調査の結果を公表した。調査結果によると、2023年9月時点で無償化を実施しているとは回答したのは、全国1,794自治体の約4割の722自治体である。そのうち公立小中学校の児童生徒全員の給食費を無償化している自治体が、全国の約3割にあたる547自治体となっている。2017年度の同様の調査から6年で約7倍に増え、子育て支援の一環で無償化する動きが広がっている。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 埼玉県内の学校給食費を無償化した自治体の状況はどのようになっているか。</p> <p>(2) 学校給食の食材は、安心・安全な地元農産物を活用することが重要であり、地元農業の支援にもつながる。もっと学校給食へのさらなる「地産地消」を推進するべきと考えるが、現状はどのようになっているか。</p> <p>(3) 給食費無償化に必要な財政負担は、どのくらいになるのか。</p> <p>(4) 学校給食費の無償化についての町長の見解を伺う。</p>
2 国民健康保険加入者の負担軽減を	<p>国民健康保険の都道府県化から7年となる。国民健康保険加入者は年金生活者や非正規労働者、自営業者など低所得者が多く加入している。その一方で、国民健康保険税は高すぎて払えない状況にある。物価高騰が続く中、家計に追い打ちをかける国民健康保険税の「値上げはとも受け入れられない」というのが、加入者の声である。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p>

- (1) 宮代町の場合、国民健康保険加入世帯の平均所得と国民健康保険税はどのようなになっているのか。
- (2) 所得で見れば国民健康保険加入者は、総じて生活保護基準以下の生活である。このため、国民健康保険税を払えない人はどのような状況になっているのか。
- (3) 厚生労働省は、国民健康保険特別会計に対する一般会計からの繰り入れ廃止を指示している。もしも国民健康保険税の増税となれば、1人当たりと1世帯当たりの国民健康保険税はどのようなになるのか。
- (4) これ以上の増税は、さらに払えない人が増加するだけであり、町は厚労省や県に対し、「①一般会計繰り入れ禁止の指示を見直すこと。②国民健康保険加入者の軽減のための対策を国や県へ強く働きかけをすること」の考えはないか。

3 現行の健康保険証の存続を

政府は、12月2日に健康保険証の新規発行を停止し、マイナンバーカードと保険証を一体にする「マイナ保険証」の一本化を強行しようとしている。

しかし、マイナ保険証をめぐる問題は山積し、患者や住民が不安を抱えている。

そこで、以下について伺う。

- (1) マイナンバーカードを持たない人は、公的保険診療から遠ざけられないか。
- (2) マイナンバーカードとの一本化はただちにやめ、現行の健康保険証を残すように国などに働きかけをする考えはないか。

<p>通告第 8 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 6 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 2 日 午前 1 1 時 0 0 分 受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 2 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 福澤 和美</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 宮代町役場 職員の働きが い向上に向け て</p> <p>2 宮代町の小 学校行事につ いて</p>	<p>宮代町役場職員は、地域の安心と発展や町民の生活を支える為に、細やかな配慮と丁寧な対応を心掛け、町民からの要望や課題に向き合いながら日々の業務に取り組んでいます。町の発展や住民の福祉向上の為に、人材確保の為に職員の働きがいや働きやすさを高めることが必要だと感じます。そこで以下についてお伺いします。</p> <p>①早期退職者の状況は。</p> <p>②新規採用試験申込者、受験者、採用者（町内・町外）の状況は。</p> <p>③採用試験は公務員向けの一般教養を新卒だけではなく、幅広い年齢で実施しているが、宮代町独自に工夫をしていることは。</p> <p>④主査試験の受験資格はどのようになっているか。</p> <p>⑤宮代町独自のやる気アップのための施策は。</p> <p>⑥人数が不足している部署は。</p> <p>（1）小学校陸上競技大会について コロナの影響で中止になり、現在は各校での記録会になっている状態だが、再開の予定は。</p> <p>（2）運動会の鼓笛発表について 東小学校、笠原小学校は今年も運動会で発表が</p>

	<p>行われたが、須賀小学校は今年度からクラブ活動化されて、6年生全体の鼓笛発表がなくなった。6年生にとっては、普段はなかなか触れることのない楽器に触れる機会であり、小学校の思い出に残るもの。下級生は6年生の鼓笛に憧れや尊敬を持っており、保護者にとっても感動するものであった。以下について伺う。</p> <p>①なぜなくなったのか。</p> <p>②子どもの意見は聞いたのか。</p>
<p>3 町内の大雨の際に浸水被害が報告されている箇所対策と避難所で浸水の可能性がある場所は</p>	<p>(1) 例年、大雨が降ると町内の道路の冠水が報告されている。町民の安心安全の為にも、主な冠水箇所の対策について伺う。</p> <p>①笠原地区スキップ広場前は、令和2年度から姫宮落川から笠原沼落へ設置された排水ポンプの実績や効果及び姫宮落川の拡幅工事の進捗状況は。</p> <p>②宮代台北遊水池公園近辺の対策は。</p> <p>(2) 災害時の避難場所や施設で浸水を把握しているところは。</p> <p>(3) 避難施設でもある小、中学校は建設されてから50年ほどが経過しているが、上下水道管の耐久年数は。</p>
<p>4 和戸踏切立体交差事業説明会について</p>	<p>令和6年10月27日に須賀小学校体育館にて、和戸踏切立体交差事業の計画見直しの説明会がありました。県との協議内容をふまえた町の考え方をお伺いします。</p>

<p>通告第 9 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 6 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 6 年 1 1 月 1 4 日 午後 4 時 0 0 分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 6 年 1 1 月 1 4 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 泉 伸一郎</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>
<p>1 マイナ保険証の普及について</p>	<p>今年の 1 2 月 2 日から従来の「健康保険証」は新規発行されなくなり、その後は「マイナンバーカード」での保険証利用を基本とする仕組みに移行していく。円滑に移行するために、政府としては、「マイナンバーカード」の総点検等を行い、国民の信頼回復に努めてきた。一方で、地方議会においては「健康保険証の存続を求める意見書」「健康保険証廃止の見直しを求める意見書」などが採択される動きが続いている。こうした状況を踏まえ、地域住民が安心して「マイナ保険証」を利用できるよう、正しい情報を丁寧に発信していく事が必要と考える。「マイナ保険証」の利用促進への取組や取得支援の取組について伺う。</p>
<p>2 地域公共交通について</p>	<p>地域公共交通では、モータリゼーションの進展や人口減少などによって利用者は減少傾向にあり、交通事業者の独立採算では維持することが困難になっている地域が多くなっている。しかし、高齢化の進展により、免許証返納者が増加し、地域公共交通の必要性は高くなっており、コミュニティバスやデマンド交通の運行などの交通施策に取り組んでいる。当町においても循環バスや高齢</p>

者等タクシー助成事業を進めているが、まだまだ課題も多い。地域公共交通の活性化及び再生に関する法律と道路運送法が相次いで改正され、地域公共交通に関する制度や補助の変化が生じている。地域公共交通計画の策定が地方自治体の努力義務となったが、今後の町の取組について見解を伺う。

3 リチウム蓄電池の回収について

リチウム蓄電池やその使用製品を廃棄物として処理する上で、収集・運搬時や処分時にパッカー車や廃棄物処理施設等で衝撃が加わった際に発火する事故が起きている。久喜宮代衛生組合においても発火による施設の破碎機の火事が起きたことがあった。リチウム蓄電池はスマートフォンやワイヤレスイヤホン、携帯扇風機、加熱式たばこの本体など充電式の電子機器に幅広く内蔵されているが、その取扱いに注意する人は少ないといえる。リチウム蓄電池や使用製品の回収については、市区町村による回収、資源有効利用促進法に基づく製造事業者等による回収、小型家電リサイクル認定事業者による直接回収が行われている。久喜宮代衛生組合から町へ移管された業務の中、リチウム蓄電池や小型充電式電池の適正な回収が行われているか進捗を伺う。

4 フューチャー・デザイン手法の導入について

フューチャー・デザインとは、政策形成にあたり現代に生きる人々のみならず、まだ生まれていない将来に生きる人々をも利害関係者として捉えて、現代世代と仮想将来世代の双方の視点を持って考えることで解決方法を見出すものである。

フューチャー・デザイン手法により、その将来像から逆算して、現時点からの必要な行動や戦略を考えるバックキャストで、持続可能なまちづくりに向けて、具体的で効果的な行動計画を策定することは、大変に有意義であると考えているが、町の見解を伺う。

<p>通告第10号</p>	<p style="text-align: center;">令和6年12月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和6年11月18日午前8時50分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和6年11月18日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 合川泰治</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 助け合い活動への支援を</p>	<p>2025年問題を受けて改正された介護保険法の新しい介護予防総合事業により、介護予防・要支援者への生活支援体制整備の一つとして市民同士の助け合い活動が始まったところもあります。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>①町内の助け合い活動の現状は。</p> <p>②これまでの助け合い活動の掘り起こしは。</p> <p>③新たな支援組織の育成は。</p> <p>④既存団体への支援は。</p> <p>⑤町内の助け合い活動の今後の展望は。</p>
<p>2 須賀小学校建設にクラウドファンディングの活用を</p>	<p>須賀小学校建設にあたり、クラウドファンディングの活用をすべきと考えます。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>①銘板の設置はどうか。</p> <p>②その他どのようなことが考えられるか。</p>
<p>3 公共施設へのネーミングライツの導入を</p>	<p>町内公共施設においてネーミングライツを導入し、維持費や運営費の削減に取り組むべきと考えますが、見解は。</p>

<p>4 二地域居住への取り組みは</p>	<p>改正広域的な地域活性化基盤整備法が11月に施行されます。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>①特定居住促進計画を作成する考えは。</p> <p>②特定居住促進協議会を創設する考えは。</p>
<p>5 観光協会設立はどうなったのか</p>	<p>当町では、これまで観光協会設立に向けて取り組んでいました。しかし、担い手などの課題があり、設置には至っていません。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>①現状での課題は。</p> <p>②今後は設置の方向で考えているのか。</p>

<p>通告第11号</p>	<h1>令和6年12月 定例会</h1>
<p>令和6年11月18日午後2時20分受付</p>	

令和6年11月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **佐藤 将行**

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
<p>1 山崎アーチェリー場について</p>	<p>ぐるる宮代やはらっパーク宮代を始めとして、町にはスポーツを行うための公共施設がいくつかあります。それらの施設は町の施設であることから、主として町民のための施設であるものと理解しています。</p> <p>その中で、【山崎アーチェリー場】につき、複数の町民の方から相談や苦情がありました。</p> <p>その内容は、「以前、手続きを行わず、勝手に無料で使っている人がいた。」、「町民が使いづらい。」、「盗難事件が発生したのに、なぜか町からの発表がない。」、「危険な道具を使用する競技であるのに、安全面で不安がある。」等々、その意見は多岐に渡ります。</p> <p>そこで、このアーチェリー場に関する問題点につき、町の見解を伺う。</p>
<p>2 禁煙及び喫煙所問題について</p>	<p>東武動物公園駅西口から東武動物公園までの道は、一年を通して多くの観光客の方々が行き来をしています。そこで問題となるのは路上及び歩行喫煙です。</p> <p>東武動物公園へ至る歩道は狭いことから、特に</p>

観光客が多いときの歩行喫煙は大変危険です。

そこで、久喜駅や春日部駅のように、駅西口ロータリー周辺に喫煙所を設けることを以前より繰り返し提案しているが、町の考えを伺う。

また、これも以前より多くの町民の方からの苦情がある、庁舎と進修館との間の路上における職員等の喫煙についても、町の考えを伺う。

3 循環バスについて

停留所の検討や運行ルートの改善、特に未運行地区についてどのようにするか、という大きな問題があります。

また、桃山台地区の方々から、久喜駅へのアクセスの改善を求める声が、以前より多数挙がっている。循環バスの終点であるぐるる宮代へは、久喜市からも、多くの方々が利用されているという状況もあります。

そこで、久喜市の循環バスをぐるる宮代まで乗り入れたり、沖の山停留所における久喜市の循環バスとの連絡がスムーズになるようにしたりといった改善策が考えられるが、町は検討しているのかを伺う。

4 議事録作成のA I化について

各課や附属機関等における会議等が行われると、必然的に議事録作成業務が発生する。この議事録作成、つまり文字起こしにつき、職員がイヤフォンで音声を聞きながらパソコンでタイピングをしている状況をよく目にするが、これらを出来るだけA I化し、職員の負担を軽減すべきと考えるが、町の見解を伺う。

5 公文書公開制度における通達問題について

長年改善されていないこととして、公文書公開時における控え（受領証等）の問題がある。この件につき、総務課課長は、前課長も現課長も要改善と明言していたが未だに改善されていない。職員の負担の軽減にもなる案件であるが、現在の町の考えを伺う。

通告第12号

令和6年12月 定例会

令和6年11月18日 午後 1時50分受付

令和6年11月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

一般質問 通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 103万円の壁について	<p>「103万円の壁」の引き上げによる減税案について、高知県と宮城県は、県と市町村合わせて税収減の見通しを明らかにしました。</p> <p>高知県は約220億円の税収減になるとの見通しと発表し、宮城県は、県と県内35市町村分の住民税関連では約620億円分の税収減となる試算を明らかにしました。そこで以下について伺います。</p> <p>宮代町の場合、町民税の減収はどの程度を試算しているのか。</p>
2 課長会議について	<p>町では定例の課長会議を開いています。</p> <p>① 会議の頻度、時間、主な内容は。</p> <p>② 会議での内容は全職員にメール配信をしているのか。</p>
3 コロナ後の事業所について	<p>コロナ禍が落ち着き、町内事業所も落ち着いたと思われます。状況はいかがでしょうか。</p> <p>① ゼロゼロ融資を利用した企業・事業者は、その返済が始まり苦労しているようだが、ゼロゼロ融資を利用した町内事業者あるのか。その後の状況は。</p> <p>② 3万円ビジネスの卒業生は累計何人か。また、宮代・杉戸町内で開業した方は何人か。商工会に加入した方は何人か。</p> <p>③ 商工会の加入者の増減は。</p>

4 公共施設マ
ネジメント計
画について

東洋大学PPP研究センターとの共同研究(2010年度)を受けて、平成23年(2011年)4月に、「公共施設マネジメント計画」を策定しました。

公共施設及びインフラ資産の向こう50年間の更新需要推計では、その総額は建物施設240億円、道路を始めとしたインフラ資産等414億円、トータル約654億円の投資が必要であることが報告されています。これを50年間で単純に均すと年間約13億円が必要ですが、この金額は近年の普通建設事業費の約2倍、また町の予算規模の約16%に相当します。これらすべてを、これからの町の財政力で賄うことは困難と言わざるを得ません。

第1期計画策定から10年が経過し、令和3年(2021年)7月に「第2期宮代町公共施設マネジメント計画」(以下、第2期計画)を策定しました。

今後40年間の更新需要推計では、建物施設が274億円、その他のインフラ資産等が475億円、合計749億円もの投資が必要となり、すべてを町の財政力で賄うことは不可能です。

2021年以降、建設業界では「かつて経験のない」といわれるほどの資材高騰が続いています。一般社団法人日本建設業連合会がまとめた「建設資材高騰・労務費の上昇等の現状(2024年4月版)」によると、2021年1月以降の建設資材物価はほぼ右肩上がりで、2024年3月の時点では2021年1月と比較して30%以上も上昇しました。そこで以下について伺います。

- ① 宮代町の「第2期宮代町公共施設マネジメント計画」の更新需要推計の総額749億円を、単純に30%増額すると973億円となる。町はこの金額をどのように捉えているのか。
- ② 今後、起債を起こすと金利が高くなっていると想定される。資材高、人件費高、金利高に備えて、マスタープラン、長期構想総合計画、第2期宮代町公共施設マネジメント計画など全ての計画を見直す必要があるが、町の考えは。
- ③ 課長会議で検討し、議案として提案すべきでは。

5 合併に関する意識調査について

新井町長は「合併の必要性を感じない」、「機運が高まっていない」、「合併に関しての対話集会は行わない」、「合併に関する意識調査の予算を組む考えはない」との答弁を繰り返しています。そこで以下について伺います。

- ① その答弁の根拠は。
- ② 定例の課長会議で各課長は、町民の声を聞く「合併意識調査」の必要性に関して意見を述べたことはあるのか。また、新年度予算に「合併に関する意識調査の予算を組む」必要性を述べる考えは。
- ③ 「合併意識調査」に関して、全課長の意見、及び、副町長、教育長の考えは。

<p>通告第13号</p>	<p>令和6年12月 定例会</p> <p>令和6年11月18日午前9時50分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和6年11月18日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: right;">宮代町議会議員 野原 洋子</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次に事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 「LGBT理解増進法」が、成立したが、当町の見解と対処は</p>	<p>2023年6月に成立した、いわゆる「LGBT理解増進法」。本法律は、激論が交わされ注目されたが、性急に可決されたという印象を受ける方も多い。</p> <p>同法は、「『伝統的な家族観』が破壊される」と言う保守派から、「『差別禁止』の文言がないのは不十分だ」と言う当事者・活動家まで様々な方面から非難を浴びている。</p> <p>埼玉県では特にLGBTQに関する活動が活発化しており、パートナーシップ制度の導入が進んでいる。</p> <p>既に埼玉県では「パートナーシップ制度」が、人口の85%をカバーする市町村で導入されている。この制度が国全体の同性婚の実現に向けた布石であるという指摘もある。</p> <p>そこで下記について伺う。</p> <p>①アメリカでは、2021年に「性別違和」と診断された子どもと10代の若者は、2017年の3倍近くに増えたという調査があるが、宮代町でLGBTQに</p>

	<p>関しての学校での教育状況はどうなっているか。</p> <p>②教科書、参考図書は何を使っていて、LGBTQについてはどのように扱っているか。</p> <p>③文科省が教職員向けに発行している「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について」というパンフレットにおいて、当事者団体の講話等について「性に関する教育の基本的な考え方や教育の中立性の確保に十分な注意を払い、指導の目的や内容、取扱いの方法等を適切なものとしていくことが必要です」と述べられている。この「中立性」を担保できるよう、現状、どのような取組みをしているか。</p> <p>④LGBT理解増進法第6条には「家庭及び地域住民その他の関係者の協力を得つつ」とあるが、どのように進めようとしているか。</p>
<p>2 ICT学習を取り入れてきた学力向上の成果について</p>	<p>①タブレットを使った授業をするにあたり、既存の読み書きなどの時間は減らされていないか。</p> <p>②自分で考える力、やり遂げる力の低下はないか。</p> <p>③注意力が散漫になっていないか。</p>
<p>3 中一の壁、中一ギャップに苦慮している子供たちについて</p>	<p>「中一の壁」または「中一ギャップ」とは、小学校を卒業し、中学校1年生になった際に、学習環境や生活環境、人間関係などの大きな変化を受けて、学校が楽しくなくなったり、勉強についていけなくなったり、いじめや不登校などの問題が発生したりしてしまうことである。</p> <p>必ずしも中学校1年生だけの問題でもないため、「小中ギャップ」として小学校と</p>

	<p>中学校の環境の違いとして捉えられる場合もある。</p> <p>以前からこういった問題はあったが、コロナ禍に小学校高学年や中学校1年生だった子供たちにその影響が顕著に見受けられるとの報道があるが、当町ではそのような現象が起きていないか。</p>
<p>4 新しい村リニューアルによる新事業、企画、設備について</p>	<p>新しい村は町の奥まった地域にあるが、東武動物公園の向かいにあり、イベントも毎週のように行われ、町内外からたくさんの方が訪れている。</p> <p>今年度、20年ぶりに大規模なリニューアルが行われるということで、さらに目玉になるような新しい企画や設備が欲しいところである。</p> <p>そこで以下について伺う。</p> <p>①災害時用トイレの導入は。</p> <p>②ヤギの飼育、「除草ヤギ」のレンタル事業の導入は。</p>
<p>5 大災害や有事の際の対応は</p>	<p>震度7以上の大災害や、予想できない有事が発生した場合、町として直後にできることできないことについて伺う。</p> <p>①ある程度予想がつく台風などと違い、大地震や他国からの攻撃などの場合、町が即時対応できることは何か。</p> <p>②いわゆる公助である行政の救助活動には3日かかるといわれている。それまでに共助である自主防災組織、自助である個人の備えで必ずしておかなければならないことは何か。また、優先順位は。</p>